



2021年5月12日

会社名 チムニー株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 和泉 學
 (コード番号: 3178 東証第一部)
 問合せ先 執行役員財務担当 阿部 真琴
 電話番号 03-5839-2600

通期連結業績予想値と実績値の差異 及び営業外収益、特別損失の計上に関するお知らせ

2021年2月15日に公表いたしました2021年3月期の通期連結業績予想値と実績値につきまして、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。また、営業外収益及び特別損失の計上につきましてもその概要をお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期 通期連結業績予想値と実績値との差異(2020年4月1日~2021年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|---------------|--------------|--------------|-----------------|---------------|
| 前回発表予想(A) | 百万円 13,200 | 百万円 6,800 | 百万円 5,600 | 百万円 9,400 | 円 銭 487.22 |
| 今回発表業績(B) | 13,229 | 6,100 | 4,553 | 9,004 | 467.83 |
| 増減額(B-A) | 29 | 699 | 1,046 | 395 | - |
| 増減率(%) | 0.2 | - | - | - | - |
| (ご参考)前期実績 (2020年3月期) | 41,107 | 283 | 36 | 2,812 | 146.44 |

【差異の理由】

当連結会計年度の連結業績につきまして、売上高は、ほぼ予想どおりの推移となりましたが、営業利益につきましては、前回予想数値を上回る結果となりました。これは、経費面におきまして、引き続き、経費のコントロールに努めた結果、2月と3月の営業利益の実績が計画数値を上回ったこと、及び第4四半期決算において、緊急事態宣言の発出に伴う店舗の臨時休業期間中に発生した固定費等の費用を新型コロナウイルス対応による損失として、特別損失に533百万円計上したことによるものであります。経常利益につきましては、上述の影響に加え、雇用調整助成金の計上が計画数値を上回ったことにより、前回予想数値を上回る結果となりました。これらにより、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、前回予想数値を上回る結果となりました。

2. 営業外収益、特別損失の計上について

(営業外収益)

第4四半期決算において、営業外収益に雇用調整助成金301百万円を計上し、通期合計で1,360百万円計上致しました。

(特別損失)

第4四半期決算において、店舗の臨時休業期間中に発生した費用等533百万円を新型コロナウイルス対応による損失として特別損失に計上し、通期合計で1,587百万円計上しております。また、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失503百万円を計上し、通期合計で1,211百万円計上致しました。閉店を決定した店舗につきましては、閉店に伴い発生する損失に備え、通期合計で528百万円の店舗閉鎖損失引当金繰入額を計上致しました。

以上